

TAKE OFF

祝 感謝

海外日本語ボランティア活動 今年 20 年

海外日本語ボランティア委員会
委員長 葎江芳夫（東京都豊島区）

1998 年から始まった海外日本語ボランティア活動は、今年で 20 年になります。20 年前、岡安恭子さんを初め先輩たちが築いてくれたこの活動も、その後順調に推移して既に 300 人を超える会員が海外で日本語ボランティアを経験して参りました。ご参加いただいた会員に対し、改めて敬意を表したいと思えます。本当にありがとうございました。その活動は「世界で創ろうシニアの生きがい」を象徴する WSC の代表的な活動になってきています。現在の提携校は、アメリカ・コロラド州フォートコリンズにある CSU（コロラド州立大学）、およびマレーシア・コタキナバルの JCTIC とネパール・ポカラの花園日本語学院の 3 校となっていますが、近年は当活動への参加を目的に WSC 入会に関心を持つ人からのコンタクトが増えつつあり、実際に入会者も徐々に増えています。

コロラド州立大学 (CSU)

CSU でのボランティア活動は 1998 年から始まり、14 年の歳月を経た 2012 年 3 月で参加者が延べ 100 人を越え、これを祝って 2012 年 6 月東京・新宿で祝賀会を催しました。また今年にはボランティア活動 20 年ということで 6 月 23 日（土）に CSU ボランティア経験者とベーケン先生や CSU 卒業生を交え「CSU 同窓会」を実施いたします。



CSU 眞子ベーケン先生
と岡安恭子さん

JCTIC（コタキナバル）

マレーシア・ボルネオ島のコタキナバルには JCTIC があります。JCTIC とは [Japan Culture & Travel Information Center] の略称ですが、こちらも今から 20 年前に海外日本語ボランティア活動創設者である岡安恭子さんが提案されてできた日本語塾です。

その後 2003 年には、コタキナバルでの宿泊先となっているマンションとの提携ができ、安心してボランティア活動ができる環境が整いました。

数年前まで約束の「常時ボランティア 2 名を送ること」ができ、ボランティア会員数では 200 名を超える人気の日本語学校になり現在に至っています。



JCTIC のクラスは少人数で明るく楽しい

花園日本語学院（ネパール・ポカラ）

この学校との提携は新しく、2016 年になります。昨年の秋に WSC の企画旅行で現地を訪問し、ラックスマン校長とそのご家族と親睦を深めて参りました。



花園日本語学院の
校長先生とご家族

開発発展途上国ゆえのライフラインの不備等々問題は無くはありませんが、豊かな自然と優しいネパールの人々にぜひ触れていただきたく思います。

これからも海外日本語ボランティア活動

海外日本語ボランティア活動は WSC 創設以来 20 年を超す歴史と実績があり、その参加数はおよそ 300 名を超して、「世界で創ろうシニアの生きがい」を実践してきました。昨今は会員の高齢化もあり、参加者の減少を懸念していましたが、新しく入会された方々、特に団塊世代の方々に今までの実績以上に盛り上げていただいております。当委員会としても更に海外での日本語ボランティア活動の支援に努力していきたいと考えております。

会員の皆様の一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。